## 陳 情 文 書 表

受理番号	陳 情 第 45号
件名	海外行政視察,親善視察などの見直し,中止することを求めることについて
要旨	先般 11 月に、新潟市議会での米国ガルベストン市親善視察が行われていますが、ガルベストン市は観光地と思われます。人口5万人を下回る米国本土から3キロメートルの橋で結ばれた観光の島と思われます。島の面積は佐渡ほどの大きさです。このたびの親善視察は観光旅行ではないでしょうか。 この親善視察は全額公費で賄われていますが、新潟市は現在1兆円もの莫大な借金を抱えています。利息を考えると、年0.1%の利息で年間利息は10億円になります。返済を利息抜きで考えて、毎年100億円返して100年もかかる返済不可能とも思われる金額です。 今後、海外視察は費用対効果を考えると必ずしも必要なことではないと思われ、莫大な借金を抱える新潟市に鑑み、新潟市議会として自粛すべきものと思います。 各議員におかれては、新潟市が莫大な借金を抱えている現状を十分に認識されて、全額自己負担、自身の政務活動費で海外視察にがイリに視察に行ったとのことですが、このほか海外視察には行っていないとのことです。 平成23年6月9日に新潟市議会に付託された陳情書「海外行政視察の中止について」の内容は、そのとおりと思いますが、なぜか不採択となっています。よって議会に以下を求める陳情をします。
 付 託	
年月日 委員会	平成 27 年 12 月 7 日 議会運営委員会
受理	平成 27 年 12 月 2 日 第 5 3 6 号

## 陳情第45号

記

1 議員の海外視察は、自粛して中止にするか、議員自身の政務活動費などで全額自己負担で行うこと。